

仙美里発！北海道立農業大学校
Campus通信 No.38

前期を振り返り、農大の魅力をダイジェストで紹介！

農大祭・体育祭



【大人気の農大牛焼き肉】



【豪華景品ビンゴ大会】

6月28日～29日の2日間、第41回農大祭を「おもてなっし～」をテーマに開催しました。1日目は体育祭を行い、2日目の一般公開は、早朝に雨が降り、どうなることかと思ったのですが、開催時間前には青空が広がり、祭り日和となりました。焼き肉やビンゴ大会など地域の方々も大いに楽しみ大盛況のうちに終了することができました。農大祭準備・運営にあたった、実行委員会の皆さんお疲れ様でした。



【これは重い！ロール転がし】



【チームワークが決めて綱引き】

農大行事フォトアルバム

4月



【堂々と入場】

入校式



【緊張の中、式は進行】

4月7日



【入校生代表宣誓】

5月



【元気いっぱい！選手宣誓】

強歩大会



【32.195km激走】

5月23日



【感動のゴール】

7月



【本別小学校3年生が参加】

北の農学校



【しっかりスケッチ】

7月4日



【参加者全員で記念撮影】

8月



【開校式 参加者123名】

オープンキャンパス



【学生が説明する施設見学】

8月1日



【ミニトマトの試食体験】

学科 トピックス

畜産経営学科



【削蹄演習 畜産1年】 【毛刈り講習会 畜産1年】 【人工授精講習会 畜産2年】
1年生、2年生共に演習、講習会を経験し、知識・技術を高めています。2年生はその集大成として家畜人工授精師の資格取得に向けて日々努力を重ねました。

畑作園芸経営学科



【道の駅 即売会】 【十勝農業試験場視察】 【帯広調理師学校との交流会】
8月6日、12日の両日、本別道の駅にて即売会を開催しました。高品質で新鮮な野菜を中心に販売し地域の方からも毎回楽しみにしているとの声を頂きました。

農業経営研究科



【本別肉まつり】 【足寄町農家視察】 【ソーセージ加工】
研究科では、6次産業化の実践学習として、地域行事へ積極的に参加して加工品の販売を実施し、さらに全道の先進農家へ視察調査も行います。



畑作園芸経営学科1年
森口 佑亮 (富良野市出身)

私が農業大学校に入学し、早6ヵ月が経過しました。これまで同じ道を目指す学友、先輩方、先生方と共に色々な経験をすることができました。その中で、とても印象に残っている講義が2つありました。1つ目は専攻実習です。1年生の実習は環境整備やプロジェクト補助がメインになります。先輩方の実習補助を行うのは実践的な勉強として役立ち、来年のプロジェクトを想定しながら作業できるので、とても有意義な時間を過ごしました。2つ目は、機械関係の演習・講習です。農業を経営していく上で機械の重要性は高いと感じており、将来のことを考えると、大変重要な講習です。これからの農大生活でも、同じ学舎の仲間と共に楽しみながら農業について学び、語り合い、立派な経営者を目指していきます。



畜産経営学科1年
寺島 樹 (中頓別町出身)

私が農業大学校に入校して約半年が過ぎました。志望理由は、実家を継ぐため酪農の知識や機械操作などを身につけたかったからです。学校生活は高校と違い、学生自ら考えて実習を行うことが多くあり驚きました。実習では先生が指導してくれますが、実際に機械を操作するのは学生です。1年生から大型機械を運転する機会が多いため操作の腕を上げるために今後も積極的に運転を行いたいです。寮では同部屋の友人と何気ない話や時には酪農の話をしたりと自由に過ごしています。学校行事においても学生が自ら考え行動する場面が多く自主性や実践力が鍛えられます。残りの学校生活では、自分に足りないものを見つけて、そこを自ら改善していきたいと考えています。



農業経営研究科1年
赤間 琢弥 (清水町出身)

拓殖短大の先生に紹介され入学した農業大学校。入学してから早くも半年が過ぎました。私にとってこの半年は、あっという間に過ぎ、様々な体験をすることができました。5~6月は自家実習を行いました。今までこの時期は学校に通っていたので、自家でどのような作業をしているのかあまり知りませんでした。しかし、自家実習を行ったことで作業内容を詳細に知ることができました。その他にもロータリがけを一人で رفتり、長時間草刈りなどの環境整備などもしっかりと行えるようになりました。7月は、小清水の農家に実習に入り「観光農園」について実際に学ぶことができました。今後もよりよい経営を実現するため、全力を尽くしていきたいと思えます。



稲作経営専攻コース1年
水野 雄貴 (当麻町出身)

私が北海道立農業大学校稲作経営専攻コースに入学して早くも半年が経ちました。大学生活にはだいぶ慣れて友達もたくさんでき、毎日楽しく過ごしています。稲作経営専攻コースは深川市の拓殖大学北海道短期大学で勉強していますが、夏季休暇の期間に集中講義として、本別町の農業大学校で農業簿記を学び、滝川市の花・野菜技術センターでは普及員の方などから農業経営についての講義などがありました。この期間で学んだことは自分の将来にとっても役立つものでしたし、一緒に宿泊した友達との親交も深まり、とても良い時間を過ごせたと思います。稲作経営専攻コースに入学して本別町と深川市の学校それぞれで友達ができ、学習面でも社会人になるにあたり、また将来、農業経営をするにあたり勉強することはたくさんありますが、将来の自分のために頑張っていきたいです。これからの学生生活を有意義に過ごしていきたいと思います。